



キュー Qちゃんの、つぼくら先生！ 放射線のこと教えてコーナー



つぼくら先生
相馬中央病院医師
福島医大特任教授

自家消費野菜などの放射性物質測定結果

Qちゃん 相馬市は、市役所や各地区の公民館で、食品の放射性物質を測っているよね？

つぼくら先生 そうだね。相馬市は家庭で採れた野菜や果物を安心して食べてもらえるよう放射性物質の測定を行っているよ。けど、どうしたんだい？

Qちゃん 原発事故から8年経ったけど、相馬市で測っている野菜や果物などの測定結果がどうなっているのか気になって。

つぼくら先生 【図】は平成30年度（平成31年2月まで）に、相馬市で放射性物質を測定した結果をまとめたものだよ。見て分かるとおりに、測定の結果、基準値（セシウム134およびセシウム137の合計が100ベクレルキログラム）を超えた品目はないね。

Qちゃん じゃあ、家の畑で採れるようなほとんどの野菜や果物は放射線の影響を気にしないで食べられるんだね？



つぼくら先生 その通りだね。ただし、相馬市で出荷制限がかかっている下記の品目（市場に出荷しないように国から指示を受けている品目）の山菜・きのこ類では、たまに基準値を超えることはあるから、もし、出荷制限がかかっている食品を食べたいときは、放射性物質を測ってどのくらいの値なのかを把握することをお勧めするよ。

【図】平成30年度測定結果(平成31年2月分まで)

品目	測定件数※1	基準値を超えたもの
野菜	93	0
果物	63	0
山菜・きのこ	25	0
魚・貝	11	0
古米	1	0
新米	0	0
そのほか※2	25	0
合計	218	0

※1 出荷制限がかかっているものは含まれていません。

※2 干し柿などの加工食品が主なものです。

今回Qちゃんが分かったこと

相馬市では山菜やキノコ類を除く、家の畑で採れるようなほとんどの野菜や果物は放射線の影響を気にしないで食べられること。

●問い合わせ先 放射能対策室 ☎ 37-2270

自家消費野菜などの放射性物質測定結果

●2月分 ▼測定件数 1件

(内訳・果実 1件)

▼基準値を超えた食品 0件

●相馬市で出荷制限などを受けている食品(3月1日現在)

▼くさそてつ(こごみ) ▼た

けのこ ▼ふぎのとう(野生)

▼ぜんまい ▼たららの芽(野生)

▼原木しいたけ(露地) ▼原

木なめこ(露地) ▼野生きの

こ ▼こしあぶら ▼うど(野生)

▼牛(県の定める出荷・検査

方針に基づくものを除く)

※最新の情報は、福島復興ス

テーションホームページ内

の「農林水産物の緊急時環

境放射線モニタリング結果

【詳細】で確認ください。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/non-kekah.html>

◎これまでの食品の検査結果

(相馬市ホームページ)

<http://www.city.soma.fukushima.jp/housyasen/index.html>

●問い合わせ先 放射能対策

室 (☎ 37 2270)